



迎春

広報伊方町

発行所
伊方町
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦
〒796-03 伊方局38-0211

編集
豊豫社
印刷所
豊豫社
八幡浜市松柏 22-0144

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。町内の皆様をはじめ、遠く町外でご活躍の皆様もご一家団らん、希望溢れる新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

産過剩気味の柑橘類を減産するために減反補助金を出すことを決定しております。南子用水の受け入れ推進と、国の減反政策を如何に整合して、足腰の強い産地を育成するか、今年度以降の重要な施策の一つであると思っております。農家の皆様のご意向を伺って有効な決定をみたいと思っております。

二十世紀に発展する町づくり



町長 福田直吉

年も相変わらずよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は、教育改革第四次答申後の動き、貿易自由化、税制改革等、国政レベルでは数々の変遷がありました。

農産物の貿易自由化は、自由世界、自由経済圏に籍を置いて繁栄して来た我国として避けて通ることの出来ない試練であると思っております。国は生

含めた半島地域は、国道の、いわゆる頂上線全線開通に伴いまして、来訪者対策並びに地域の活性化対策として佐田岬広域観光開発ということが、新たな地域の課題として大きくクローズ・アップされて

として国道一九七号線バイパス開通に伴う広域観光計画など数々の町発展策を引続き遂行して行く所存でございます。原子力発電所立地町として最も大切なことは安全運転の確保であります。伊方発電所は定期検査で二・三の部品取替えを致しましたが、国の厳しい指導により安全運転がなされております。発電所運転による環境への放射能の影響は常時監視されておりますが、現在まで殆んど問題となることはありませぬ。昨年は春から調整運転試験、又、米軍ヘリコプターの墜落事故等がありました。上空飛行規制については、関係省庁に強力な要請をして参りました。町民の皆様の冷静なご判断、ご理解に對しまして感謝をしております。

年頭にあたり、厳しい諸条件を克服し、かけがえのない故郷伊方町の発展のため微力を尽したいと思っております。皆様の御健勝を祈念し、新年のご挨拶と致します。



議長 梶田忠義

議会活動に理解と協力を

すよう心からご祈念申し上げます。

旧年中は議会に對しまして格別のご協力とご支援をいただき、まことにありがとうございます。

こうしたことの方、本町の基幹産業であります柑橘をめぐる情勢は、あと2年後に迫ったオレンジの輸入自由化及び3年後であるオレンジ果汁の自由化を控え、減反との

絡みの中で生き残れる産地としての努力が、お互いに求められていると思っております。

本年は又、引き続き南子用水受け入れに伴う畑地灌漑事業の推進やその他懸案の諸事業がございまして、かねてから準備が進められております八西地域の広域有線テレビのことにつきまして、いよいよ放送網の構築の段階を迎えることとなっております。

私共議会は、このような近況下のもと、さらに二層町民の皆様への負担に配慮していかねばならないと存じております。どうか今後とも議会活動にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

謹んで新春のお祝詞を申し上げます

【役場】	町長 福田直吉	【区長】	大浜 新口万一
助役 山口和哉	中之浜 山口倉嗣	仁田之浜 二宮長幸	
収入役 西田恵明	河内 木戸雄一	湊浦一 梶谷征四郎	
総務課長 梶田信夫	湊浦二 村田和助	小中浦 清水三博	
財務課長 阿部喜光	伊方越 門田清秀	龜浦 井上依孝	
住民課長 市尾隆志	川永田一 篠沢忠文	川永田二 川口則夫	
保健センター所長 兵頭 定	豊之浦 中田一三	奥 辻 泰芳	
福祉環境課長 大森次郎	堀内 和一	脇田 市郎	
産業建設課長 松田勝彦	須賀 梶田伝治	久保 井上喜樹	
政策局長 梶田佳明	西 見 金山窪見	加 周 井 桜克樹	
副収入役 菊池和彦	田之浦 古田臣衛	古屋敷 上野真喜男	
水道課長 岡元幸雄	大 成 石口晴久	鳥 津 竹上六郎	
農業委員会事務局長 鎌土勝利			
職員一同			
【教育委員会】			
委員長 茅田 一			
教育長 阿部嘉明			
教育次長兼総務学校教育課長 山下和彦			
給食センター所長 松田忠一			
委員・職員一同			

謹賀新年

【町議会議員】	(議席順)	高野 遠	吉川治吉
辻 忠義	丸山栄一	梶田忠義	高月初彦
福田弘	田中康司	重岡雅樹	宇都宮 永
竹内藤雄	上野 守	小泉 久	佐竹英信
菊池伝治	渡辺信昭	竹場 淳	議会議務局長 田中 発

歳時記

書き初め

年賀状は筆ペンやワープロですました人も、書き初めはやっぱり毛筆でという人が多いようです。書き初めを書くのは主に学童ですが、最近では趣味としての書道が盛んになり、書き初めをする人が増えています。

書き初めは、吉書、試筆、筆始めなどともいって、正月の2日に、新しい筆や墨を使って、めでたい字句を書くのが一般的です。最近では、自分の人生観やモットーを書くことも多くなりました。

書き初めは、鎌倉時代から年中儀礼のひとつとして行われていたようですが、寺小屋教育の普及とともに盛んになりました。また、江戸の文人たちの間でも行われていました。

書き初めの作品は、左義長(主に1月14日または15日)の時に門松とともに焼き、その燃えがらが高く上がると書が上手になるとされますから、新年の占いの一種でもあったのです。

書き初めのほかに、昔は読み始めというものもありましたし、芸事では、弾き初め、謡い初めが行われています。江戸時代には買い初めに塩、はまぐり、なまこを買うという風習もありました。

ところで、1月26日は「文化財防火デー」です。この日は、昭和24年に法隆寺金堂の壁画が焼損した日にあたります。この日を中心に文化財の消防・

防災設備などの点検整備などが行われます。わたしたちも文化財を拝観するときなどは、防火に注意したいものです。

左義長…正月に行われる火祭の行事。お盆とともに、火祭によって荒ぶる精霊を追い払う行事。



永

松山市東本町二一五(一六)にお住いの兵頭トミコさん(中浦出身)から一万円。広報編集費用にご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

お礼

●感謝状の贈呈
小川文一郎(湊浦人権擁護委員)

優良団体表彰

町見中学校、伊方小学校、九町小学校



- 町長賞
町見中学校、伊方小学校、九町小学校
教育委員長賞
町見中学校、伊方小学校、九町小学校

人権作品で小中学生表彰

百四十九点が入賞

町人権擁護推進協議会では、町内小中学校の児童生徒から人権作品を募集して、このほど入賞者が決まりました。十二月三日(土)町民会館で表彰式を行いました。

- 町人権擁護推進協議会長賞
作文 宮本 香(伊方中)
標語 兵頭省吾(有寿来小)
書道(毛筆) 根来信敬(九町小)
書道(硬筆) 糸瀬由佳理(伊方小)
ポスター 菊池友成(水ヶ浦小)
井上咲子(九町小)
上田佐和子(豊之浦小)
山内里代(町見中)

国民年金

支払いが年6回になります

現在年4回支払っている国民年金の障害年金、母子(準母子)年金、寡婦年金、遺児年金は、2月から年6回に変更されます。

Table with 2 columns: 支払月 (2月, 4月, 6月, 8月, 10月, 12月) and 支払日 (15日)

教育委員長賞

- 作文 梶田敦子(伊方中)
標語 渡辺千穂(伊方小)
書道(毛筆) 井上咲子(九町小)
書道(硬筆) 米沢光平(伊方小)
ポスター 玉井真広(九町小)
渡辺真理(豊之浦小)
玉井美樹(二見小)
磯村一栄(伊方中)

優良団体表彰

人権尊重の考えを世界中に広げようと、昭和二十三年十二月に、国連で「世界人権宣言」が採択されてから今年で四十周年を迎えます。

人の動き

8,368人(男4,064人(-4人) | 男(-8人) | 女4,304人(-4人) | 女)

えんむすび

昭和63年11月1日
氏名 本籍地

おくやみ

今年はい巳年

今年はい巳年、すなわち蛇年です。蛇は、十二支のなかで唯一の爬虫類ですが、古くは恐竜、現代では亀やトカゲ、ワニなどの仲間です。蛇と聞いただけで、嫌悪感をもちます人もいます。蛇は、多分にあのグロテスクな姿のせいですが、脚部の退化・消失してしまつた細長いからだ、S字型をきくように、ねくねくと動く様子は、蛇独特のもので、あの細長いからだ、内臓はどうなっているのだろうか?...

昭和63年11月1日
死亡者 年齢 住所